

第61回全国学校保健研究大会、全国学校薬剤師大会および放射線に関する研修会報告書  
会長 西村 正広

1. 全国学校保健研究大会

日時：平成23年10月27日(木)・28日(金)

場所：静岡市 静岡県コンベンションアーツセンター

全体会講演

学校における発達障害の子どもたちへの対応

浜松医科大学児童青年期精神医学講座 特任教授 杉山登志郎先生

発達障害、自閉症、学習障害、ADHD などわかりやすく話された。これからの学校教育に必要なことは、管理者、相談担当の知識の入れ替えが必要と言われたので、講演の最後に紹介された、「発達障害のいま」(講談社現代新書)と「発達障害の子どもたち」(講談社現代新書)を購入し、勉強することにした。いずれも先生が執筆されている。

課題別研究協議会(第8課題 学校環境衛生)

快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方

研究発表

計画的・組織的な学校環境衛生活動の実施と事後措置について

- 学校薬剤師と行う学校環境衛生活動の実施と改善のための取り組みについて -

静岡県静岡市立横内小学校 学校薬剤師 佐竹康秀先生

養護教諭 中西のりえ先生

市教育委員会が、年度初めに幼稚園・小中学校に学校保健事務説明会を開催し、検査等の説明がある。空気検査は夏期と冬期で項目を変えている。夏期は「温度」「湿度」「気流」「感覚温度」、冬期は夏期の項目に加え「二酸化炭素濃度」「二酸化窒素濃度(開放性燃焼器具使用校)」を実施している。

東日本大震災津波後の学校環境衛生

- 被災地の学校の現状と課題 -

岩手県盛岡市立城東中学校 養護教諭 小山田ヨシ子先生

県薬剤師会は、学校と連絡をとりながら学校環境衛生指導や支援を行った。さらに、相談窓口として被災地区の各学校を数回にわたり訪問し、救急薬品などの「学校支援セット」「教職員用元気回復セット」を直接届けながら、助言や励ましの言葉をかけた。

被災地の学校では、「水の確保ができない」ので、避難所となることが想定される学校には、災害時生活支援のための飲料水、食品、衣類、日用品、燃料などの備蓄が必要であり、初期救急にかかわる医薬品の整備も今後の課題となるであろう。

生徒が自ら取り組む学校環境衛生活動の在り方

- 主体的に環境衛生管理できる生徒を育てるために -

大阪府立豊中高等学校 養護教諭 針田佳純先生

プールの管理は、事前に学校薬剤師の指導を受け水泳部が実施している。また、部活動で使用する場所は部員が日常的に清掃管理している。

## 指導助言

快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方

愛知県教育委員会健康学習課 主査 濱島直樹先生

3校の研究発表者に追加発言を求められ、活発な質疑応答が行われた。

## 講義

学校環境衛生基準と学校環境衛生活動

兵庫教育大学大学院 教授 鬼頭英明先生

日常点検は五感による感覚的な検査（一部を除く）で実施する。定期検査結果は設置者への報告が必要である。検査に必要な施設・設備等の図面等の書類は必要に応じて閲覧できるように適切に保存するよう規定されている。

## 2．全国学校薬剤師大会

日時：平成23年10月27日（木）

場所：ホテルセンテュリー静岡

特別講演「食から心身の健康を考える - 地場産品を学び活用しよう - 」

静岡県立大学 学長 木苗直秀先生

静岡県特産のお茶・わさび・みかん・海産物の効用を話された。

## 3．放射線に関する研修会

日時：平成23年10月28日（金）

場所：静岡市 静岡県コンベンションアーツセンター

「放射線と健康への影響」

独立行政法人 放射線医学総合研究所 理事 明石真言先生

外部被ばく、内部被ばく、人体への影響、体内の放射性物質、実効半減期などの説明があった。

「学校で放射線を教えるためには」

独立行政法人 放射線医学総合研究所放射線防護研究センター

規制科学研究プログラムリーダー 米原英典先生

放射線等に関する副読本を利用して下さい。文科省のホームページからダウンロード出来ます。[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/23/10/1309089.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/23/10/1309089.htm)

第62回全国学校薬剤師大会および全国学校保健研究大会は平成24年11月8日（木）

・9日（金）に熊本市で開催される予定。